

## 武尊小舎使用規定

### 1. 名称

明治学院大学体育会ワンダーフォーゲル部「武尊小舎」(ほたかごや)と称す。

### 2. 所在地

群馬県利根郡片品村大字花咲武尊

### 3. 使用申し込み

武尊小舎は、現役部員の公式活動に支障がない場合に限り使用を認める。使用は原則として現役部員かOB会員の同行が必要である。

#### 1) 申し込み方法

使用希望者は、使用責任者を決めた上、使用日の2週間前までに使用の由、電話もしくは文書、mailで、年代別鍵保管者に空き状態を確認し、山小屋使用申込書により申し込むこと。所定手続き終了後、鍵を受け取るものとする。山小屋使用後は直ちに鍵を返却すること。

山小屋使用料(維持費)は使用後1週間以内に、下記4)項所定の口座へ送金すること。

なお山小屋使用申込書は、本名簿18ページのものをもA4に拡大コピーして使用すること。

#### 2) 申し込み先(鍵保管者)

(1) 50～60年代の方：高野 甫(64年度)

電話；03-3456-2988 携帯；090-2149-5584 Mail：hajimet@kbe.biglobe.ne.jp

(2) 70～80年代の方：竹内正弥(80年度)

電話；03-3805-3452 携帯；080-1387-8337 Mail：bamboo0303@gmail.com

(3) 90～00年代の方：皆川聡一郎(04年度)

電話；03-3722-1076 携帯；090-8342-0872 Mail：eishyou@yahoo.co.jp

#### 3) 使用料金

##### (1) 維持費

現役	OB 会員	子供(小学生まで)	一般	部外者の寄付者
合宿 200 円 個人山行 300 円	1,500 円	500 円	2,000 円	1,500 円

(2) 光熱暖房費 1日 1,500円/1団体(石油ストーブ使用時のみ)

#### 4) 振込先

みずほ銀行 目黒支店 店番号 194 普通預金 1351646

明治学院大学体育会ワンダーフォーゲル部山小屋管理委員会

#### 5) 申し込み取り消し

使用取り消しは速やかに申し込み先へ連絡すること。支払った料金は全額返金する。

## 4. 使用上の注意

### 1) 山小屋の使用

山小屋建設に際し、片品村には多大なご協力を頂いているため、使用時にはキャンプ場管理等へ必ず挨拶すること。

- (1) 小屋入室時、異常（鍵がかかっていない・室内が乱雑・電灯が付いている・ドア、窓が開いたままなど）がある時は、鍵返却時その状態を詳しく鍵保管者へ連絡すること。
  - (2) 使用責任者は、備え付けの「使用記録ノート」に所定事項を記入すること。
  - (3) 山小屋の内外を問わず、指定場所以外での火器の使用は禁止する。特にタバコ・ストーブ・ランプ・ガステーブルなどの始末は厳重にすること。
  - (4) 電気・ガス・ストーブの使用は最小限とし、不要な電灯などは点灯しないこと。又、退出時ストーブの灯油は満タン状態とすること。
  - (5) 什器・備品は大切に使用し、万一破損・紛失した場合は、弁償もしくは責任を負ってもらう場合がある。
  - (6) 自己の判断で所持品（特に食料品・酒類）を小屋に置いて帰らないこと。寄贈する場合は事前に管理委員（鍵保管者）に申し出ること。
  - (7) 退出時は全フロアを掃除機で清掃し、その他の場所の清掃も行うこと。特に、台所とトイレの清掃は念入りに行うこと。
  - (8) ゴミはすべて持ち帰ること。
  - (9) 火の元の確認、窓などの鍵の確認、電源ブレーカの遮断（OFF）をして退出すること。但し、カバーが付いたブレーカには手を触れないこと。
  - (10) 小屋使用中に支障が生じた場合は、使用責任者が速やかに管理委員に報告すること。
- \*その他詳細は、山小屋内に掲示された使用上の注意などに従ってください。

### 2) 山小屋周辺での注意事項

- (1) この場所は国有林であり、たき火は厳禁である。又小屋周辺の木は、立木・倒木を問わず、折ったり傷つけたりしないこと。
- (2) 村有設備である外部の炊事場・トイレ・シャワーなどの使用は、当該設備管理者の許可を得ること。
- (3) 車の乗り入れは原則禁止とする。

# 武尊小舎利用のご案内

## 1. 立地と武尊山への登山

私達の武尊小舎のある武尊牧場周辺は群馬県北部に位置し、日本武尊（やまとたける）の東征伝説から名付けられたという武尊山（標高 2,158m）の代表的登山ルートである標高 1,470m 付近に立地しています。

武尊山は日本 100 名山に数えられる北関東の名峰で、案外知られていないが谷川岳天神平ロッジから正面（真東方向）に美しい三角錐を形作る印象的な山である。

武尊小舎から武尊山へは、ブナ林部、クマ笹帯、鎖場を抜け、武尊山と前武尊山の稜線に出、ルートを右手に大きく取ると、ここから山頂へは 30 分ほどのゆるやかな登りである。春夏秋冬変化を楽しめる登り 4 時間ほどのコースである。

小屋周辺は、四季を通じて涸れることのない水場を持ち、白樺林、レンゲつつじ（天然記念物）を中心に可憐な花々が咲く牧場と、静かなアウトドアライフが味わえる絶好の環境にある。

また、冬は牧場スキー場が開設され山小屋のある 3 号平までリフトが稼働し、ほとんど労せず小屋に入ることができる。（地図 1：5 万；谷川岳 No.16 昭文社）

\*積雪期の武尊山登山は管理委員会か下記武尊山観光開発にお問い合わせください。

## 2. 利用ガイド（見ごろ・食べごろ・遊びごろ）

12 月下旬～ 3 月下旬：武尊牧場スキー場開設（リフト利用可）

スキー道具、スノシューなどの貸出あり

5 月～ 11 月：無雪の登山

5 月～ 6 月：コゴミ、ぜんまい、ワラビなど山菜とり

6 月 20 日前後：天然レンゲつつじ最盛期

9 月中旬～ 10 月上旬：マイタケ、紫シメジ、ナメコなどのキノコ狩り（要注意）

\*開山時期やリフト稼働状態は、その年により多少異なりますので、詳しい情報は出発前に武尊山観光開発（株）HP <http://www.hotakasan.co.jp/> で確認して下さい。通常のリフト稼働期間は、6 月第 3 週土曜日～ 10 月第 2 週体育の日までです（ご参考）

## 3. 小屋での自炊と什器備品案内

山小屋は自炊で、水道が使用できる期間は 5 月～ 11 月中旬です。それ以外の期間は小屋専用の水場から（約 5 分）水汲み作業が必要となります。水洗トイレが使用できる期間も水道使用期間と同じです。冬季は外部臨時トイレを使用します。調理に使用するガス（プロパン）は常時使用できます。食卓テーブルで使用するガステーブルは 5 台ありますが、ガスボンベは必要本数必ず持参して下さい。

常備品：炊事道具（なべ：大・中・小・電気釜・ヘラ・しゃもじ・おたま・食器類）

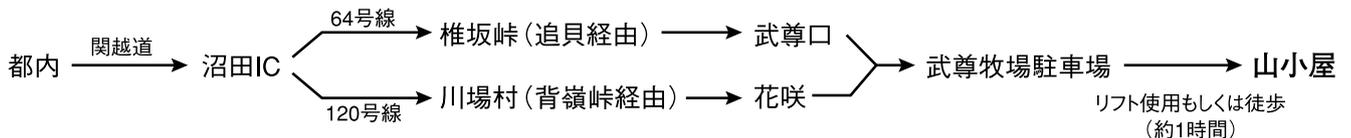
食品（味噌・醤油・砂糖・塩・食用油・味の素）

\*記載食品以外は、管理委員会の管理外となりますのでご注意ください。

ガステーブル 5 台

寝袋（7 本）毛布（5 枚）

## 4. 交通ガイド（車の場合）



\*いずれのコースも車で沼田インターから武尊牧場駐車場まで約 1 時間です。



**\*遙かなる花の谷・片品\***  
**レジャー&ドライブマップ**

※片品観光協会レジャー&ドライブマップの中の  
「片品周辺エリア」より転載

<http://www.oze-info.com/leisure/index.html>

買い物ガイド：食料品・酒類は沼田インター周辺のスーパーマーケットで購入をお勧めします。

ベイシア沼田モール店（大型スーパー）

沼田市久屋原町字吉野 415（120号線沿い）

すーぱーこいけ沼田店 沼田市薄根町 3304(64号線沿い)

観光案内（お勧めスポット）

- (1) 川場田園プラザ・・・東日本屈指の道の駅 <http://www.denenplaza.co.jp>
- (2) 吹割の滝・・・国の天然記念物で日本滝百選、通称「東洋のナイアガラ」
- (3) 尾瀬国立公園・・・総面積 37,200ha を誇る国立公園

利用ガイド：例年の武尊山の開山時期は6月上旬～10月上旬の3連休まで。

なお年により、リフト運行期間が異なりますので事前にご連絡ください。

武尊山観光開発株式会社 HP <http://www.hotakasan.co.jp/>

# 武尊小舎 使用申込書

申し込み日： 年 月 日

申し込み者氏名				( 年度)
住所	〒 - -			電話番号 ( ) ( )
山小屋使用期間	年 月 日 ( ) ( ) ~	年 月 日 ( ) ( )	( 泊)	
参加人数	現役	合宿	個人山行	円
		名(男)： 名/女： 名	名(男)： 名/女： 名	@200円=
	OB	名(男)： 名/女： 名	名(男)： 名/女： 名	@300円=
	一般	名(男)： 名/女： 名	名(男)： 名/女： 名	@1,500円=
	子供(小学生)	名(男)： 名/女： 名	名(男)： 名/女： 名	@2,000円=
	暖房光熱費	泊	× @1,500円=	円
	合計金額			円
振り込み日	年 月 日 ( ) ( )	振り込み予定	支払済み	
※何かお気づきの点がございましたらご記入ください。				

## 6. 山小屋関係者（現地在住）

戸丸朝二 〒 378-0408 群馬県利根郡片品村大字花咲 1693  
 （民宿ぬく湯荘）電話：0278-58-3230 mail：nukuyuso-39@mist.ocn.ne.jp  
 戸丸佳三 〒 378-0408 群馬県利根郡片品村大字花咲 1693  
 （戸丸建築）電話：0278-58-3792  
 営林局花咲森林事務所 〒 378-0408 群馬県利根郡片品村大字花咲 1693  
 （2012年11月現在責任者：杉山さん）電話：0278-58-3522  
 片品村役場 〒 378-0418 群馬県利根郡片品村蒲田 3967  
 武尊牧場管理人事務所 〒 378-0408 群馬県利根郡片品村大字花咲 電話：0278-58-3757

## 7. 使用した人へのお願い

管理委員会は皆様からの使用感や「これがあると更に使い易い」などのご意見を集め、更に使い易い山小屋の維持管理を行ってまいります。お気づきの点がありましたら、鍵返済の時にその旨メモを付けて頂きますよう、ご協力をお願いします。